



第43号

発行 編集 府中市消防団 府中市消防団 広報委員会

(府中市行政管理部防災危機管理課内) TEL 042 - 335 - 4068

府中市消防団出初式

平成28年1月7日(木)府中公園

新春恒例の伝統行事である府中市消防団出初式が、平成28年1月7日(木)、府中公園において大勢の市民の方々に見守られる中盛大に挙行されました。

この出初式は、消防団の勇姿を市民に披露するとともに、団員にとっては、普段からの操法訓練や規律訓練の成果を発揮し、ご臨席いただいた方々からの激励を受け、改めて地域の安全・安心のために力を尽くすことを固く誓い合う場でもあります。



表彰を受ける消防団員



梯子のり



一斉放水

防組による伝統の木やり行進、梯子のりが行われ、観客を魅了する素晴らしい演技が披露されました。

志村副団長による半鐘を合図に式典が始まり、表彰では高野市長から消防団歴15年の団員の方々に感謝状が授与されました。

横田団長から、永年勤続表彰として消防団歴5年、10年、15年、20年、25年の団員の方々に表彰状が授与されました。

が表彰され、東京消防庁消防総監特別優良表彰として府中市消防団が表彰されました。また、東京都三多摩消防団連絡協議会からは、優良分団として第3分団が表彰されました。

また、消防団員として長年ご活躍いただき、平成27年3月末日をもって退団された方々に、総務省消防庁長官表彰が授与されました。

永年勤続者表彰

【表彰を受けて】

第18分団で副分団長をしており、垣内です。この度は平成28年の年頭を飾る出初式において、大勢のご来賓のご臨席の中、横田団長より永年勤続25年表彰をいただきました。5年前の永年勤続20年表彰時は5人での表彰でしたが、皆様退団されたようで今回は私1人での表彰となり、大変身の引き締まる思いでした。



今日まで消防団活動を続けてこられたのも、家族や諸先輩、団の仲間、地域後援会の方々のご指導やご協力があったことと大変感謝しています。今後も災害のない安全安心な街づくりの一端を担えるよう訓練に励んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

第18分団 副分団長 垣内 敦

- 5年勤続 (24名) 第2分団 団員 田中 一彦 第2分団 団員 岡田 英世 第2分団 団員 原田 嘉史 第2分団 団員 平田 嘉史

- 第3分団 団員 吉野 靖雅 第4分団 団員 加藤 善規 第4分団 団員 河内 大裕 第7分団 団員 小林 研人 第7分団 団員 藤島 裕也

- 10年勤続 (20名) 第1分団 部長 小林 誠 第1分団 部長 比留間 正吉 第4分団 団員 河内 智邦 第5分団 部長 内海 敏文 第5分団 部長 内海 俊秀 第6分団 部長 松本 健一 第6分団 部長 高木 義文 第6分団 団員 倉崎 征晴

- 15年勤続 (12名) 第1分団 分団長 粕川 幸貴 第1分団 分団長 比留間 隆博 第17分団 部長 稲村 幸一 第17分団 部長 小池 直久 第17分団 部長 濱口 敬之 第15分団 部長 佐伯 和則 第15分団 部長 澤井 誠治 第15分団 部長 小澤 直隆 第15分団 部長 森田 吉隆 第12分団 部長 川崎 元也 第12分団 部長 長崎 益治 第9分団 部長 菅本 浩二 第9分団 部長 鴨下 貴仁 第10分団 部長 今井 貴也 第10分団 部長 大井 真一 第11分団 部長 池田 拓矢 第12分団 部長 関田 一慈 第12分団 部長 原田 賢二 第14分団 部長 本間 豪 第14分団 部長 内藤 大輔 第14分団 部長 土屋 勇貴 第16分団 部長 鈴木 祐太 第17分団 部長 石井 修

- 20年勤続 (17名) 第3分団 部長 堀江 一男 第3分団 部長 加藤 祐司 第4分団 部長 小野 憲治 第7分団 部長 栗林 憲治 第7分団 部長 秋山 敏行 第7分団 部長 佐藤 和正 第7分団 部長 清田 隆文 第8分団 部長 坂本 満博 第8分団 部長 北條 宏之 第10分団 部長 田所 和男 第12分団 部長 粕谷 晃一 第12分団 部長 玉田 佳孝 第12分団 部長 佐伯 佳孝 第13分団 部長 平野 要 第13分団 部長 大木 一弘 第13分団 部長 加藤 剛 第17分団 分団長 丸山 剛 第25年勤続 (1名) 第18分団 分団長 垣内 敦

歳末特別警戒

平成27年12月28日(月)30日(水)に歳末特別警戒を実施しました。この歳末特別警戒では、警戒本部を府中中央防災センターに、分所を各防災センター(分団詰所)に設置し、消防ポンプ車、ホース等の機械器具及び水利等の消防施設を点検しました。また、各分団は、それぞれの警戒区域内を巡回し、地域住民の防火・防災の意識を啓発するための広報及び出火防止の警戒にあたりました。



府中市消防団 平成28年度スケジュール

- 4月 入退団式(1日) 正副分団長研修・新入団員規律訓練(大國魂神社) 互助会代議員会
- 5月 府中市合同水防訓練(多摩川緑地)
- 6月 機関員交通安全講習会 互助会親善ソフトボール大会
- 9月 北多摩地区消防大会
- 10月 健康増進大運動会 総合防災訓練
- 11月 機関員運用訓練(多摩川緑地) 秋の火災予防運動(9日~15日)
- 12月 規律訓練(府中公園) 歳末特別警戒(28日~30日)
- 1月 出初式(府中公園)
- 2月 互助会家族慰安事業
- 3月 春の火災予防運動(1日~7日)



分団紹介

第2分団

私たち第2分団は、戸塚良啓分団長以下27名の団員により構成されています。警戒区域は、白糸台全域です。火災発生時には、警戒区域の白糸台に加え、朝日町・押立町・小柳町・清水が丘・多磨町・紅葉丘・若松町にも出動します。他市との協定により、調布市飛田給にも出動することがあります。また、第2分団には、ポンプ車に加え照明電源車が配備されており、夜間時の火災に対して、市内東部地域に出動し、照明活



班長 榎本 哲児

第8分団

私たち第8分団は、坂本満博分団長以下22名の団員で構成されています。警戒区域は、新町、天神町、幸町、栄町です。主な活動は、月2回のポンプ車による町内巡回のほか、各種資機材の点検、火災を想定した訓練などを行っています。他に定例行事として規律訓練や合同水防訓練、総合防災訓練、春と秋の火災予



班長 加辺 良輔

第13分団

私たち第13分団は平野要分団長以下21名の体制で構成されています。警戒区域は南町で、出動区域は南町に加え、宮西町、本町、矢崎町、西府町、住吉町、矢梅町、四谷、日新町となつています。平成27年2月より新しい消防ポンプ車が配備され、最新の車両や機材を正確かつ迅速に運用し、さらなる能力向上を図るべく訓練に励んでおります。



班長 越智 昌弘

23日に行っています。実際の火災出動時を想定した、水出し訓練を春から秋にかけて主に、またポンプ

活動内容は、月4回ある班点検で、規律訓練、資機材の操作訓練及び動作確認、災害を想定した放水訓練などを行っています。消防団全体の活動としては、春と秋の火災予防訓練、歳末特別警戒や、消火器消火栓点検などがあります。また、啓発活動の一環として、地元自治町会や学校での防災訓練に参加し、地元住民の方々との連携を深めています。これからも地域の防災リーダーとして、皆様のご期待に応えられるよう精進してまいります。よろしく

防運動、歳末特別警戒と多岐に渡ります。また、地域での活動として、夏祭りの警戒や地元自治会の防災訓練への参加など地元との連携強化を目的とする活動も行っています。第8分団で引き継がれてきた「自分たちの地域は自分たちで守る」を合言葉にして、さらに多くの地域の方々と出会いやふれあいを大切にし、消防団活動に邁進してまいります。今後とも温かいご支援をよろしく願います。

東京都消防操法大会

平成27年10月10日(土)我々第3分団は東京都消防操法大会に出場しました。まずは出場にあたり沢山の皆様のご協力、激励をいただきました。また、消防署の教官の皆様、団事務局の皆様、そして第3分団消友会の皆様には心より感謝申し上げます。

第3分団 副分団長 高橋 永一(指揮者)



結果に関しては悔いが残るものの、本番は選手全員が訓練の成果を出し切り無事終了することがなにより、後悔はありません。この経験は団員それぞれの記憶に深く刻まれ一生の財産になることと思います。最後になりましたが、日々団員を支えていただいた家族の方々には本当に感謝とごぞいませ。仲間や家族の大切さを深く感じた1年でした。

操法審査会

第10分団は、和気あいあいとした中にも「やる時は結果を出さす！」という団風が根付いています。各地域から個性ある人材が集まり、規律の中にも平素から自主性の尊重と相互理解の精神が自然と培われていく大きな力の結集、につながっています。

第10分団 団員 石田 一博



第10分団ならではのまは各自の意欲を基に選ばれる。人選には最終的に本番を統率する指揮者の直感的「コーディネート」が加わる。7月からは練習メニューを主体にマンツーマンで教える方式をとっています。なお、我が団はタイム重視を「粋」とする伝統があります。今回の審査会も心を

機関員運用訓練

消防団の各分団には、機関員という役割を持った団員が5名(第2・12分団は、照明電源車が配備されているため7名)います。機関員は、消防ポンプ車の運転や放水のためのポンプの操作を行う役目を担っています。



第18分団 団員 牛島 徹

毎年、11月3日に押立緑地において「機関員運用訓練」が実施されています。当日は、府中消防署の方々を講師として、新任の機関員に分かれて訓練が実施されました。新任機関員の訓練では、基本的なポンプ操作やホース等の摩擦を考慮して、消防ポンプ車からどれくらいの水圧で送らなければならないかの計算の訓練などがありました。ベテランの団員の訓練では、消防ポンプ車から複数の放水をした場合に吸水困難になるキャビテーションという現象について学びました。現象が発生する独特の音の変化を確認して操作を行うのは実地訓練ならではの学びです。あえて過大な水圧をかけた筒先の暴れの実演もあり、改めて安全管理の大切さを学びました。

健康増進大運動会

消防団員の健康増進を目的として開催される健康増進大運動会が、平成27年10月18日(日)、市民陸上競技場において開催されました。消防団員とその家族、また消防署からも1チームが出場し、明るい雰囲気の中で熱戦が繰り広げられました。



- 優勝 第7分団
準優勝 第11分団
3位 消防署
【600mリレー】
優勝 第7分団
準優勝 消防署
3位 第5分団

編集後記

今回で第43号の発行となりました。消防団だよりの内容は、晴天のもと近年にない暖かい日差しで行われたい出初式を始めとし、分団紹介など消防団の日頃の活動を紹介したものとなっています。昨年は府中市消防団発足60周年を迎える節目の年でしたので、伝統を感じるのと同時に、次世代へ引き継いでいこうという思いになりました。



今年もいつ起こるかかわからない災害に備え、府中市消防団一同団結して訓練に励んでいきます。広報委員会では、消防団だよりを通じて多くの地域の皆様に消防団の活動を伝えていこうと思います。今後ともよろしく願います。 広報委員長 第14分団 団員 石川 将人

広報委員会名簿

- 会長 横田 実
副会長 小場 淳吾
副副会長 堀江 一男
広報委員長 石川 将人
広報委員 第14分団 堀本 哲児
第2分団 堀本 哲児
第1分団 比留間 正吉
第3分団 加藤 泰裕
第4分団 河内 辰徳
第5分団 堀江 成典
第6分団 榎本 慎一郎
第7分団 岡部 貴紀
第8分団 林 耕多郎
第9分団 加辺 良輔
第10分団 石田 一博
第11分団 廣瀬 良太
第12分団 鈴木 祐太
第13分団 小松原 哲雄
第14分団 石坂 祐太
第15分団 越智 昌弘
第16分団 相澤 秀吉
第17分団 稲村 幸一
第18分団